



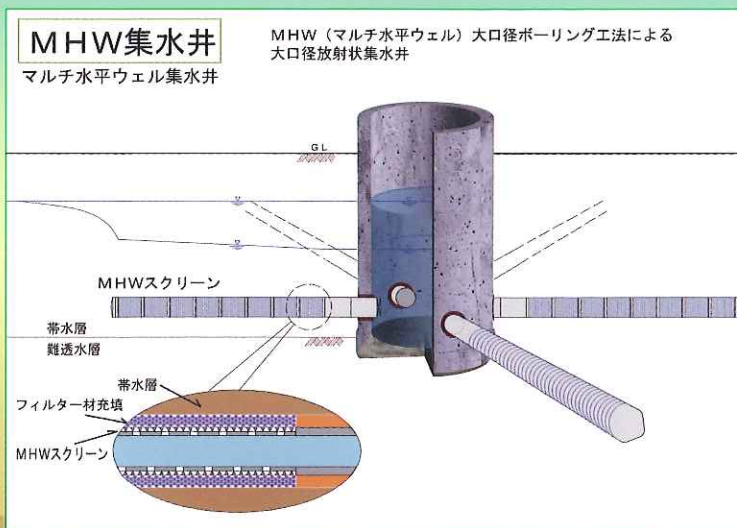
- 広範囲の帯水層地盤に適用可能
- 既設放射状井戸の改修が容易
- φ2000mm以上の集水井から施工可能
- 集水井から大口径水平井戸を複数築造可能
- 1本の水平井戸延長は50m程度まで可能

- MHWスクリーンの優れた耐久性優れた集水能力

確実に効率的な地下水取水源工事を実現します

大口径水平井戸 削進システム

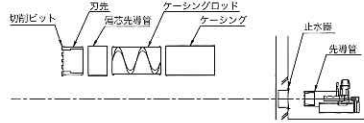
礫・玉石対応型のマルチ水平ウェル工法



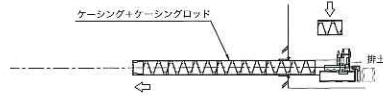
本工法は、水道用取水を目的に、帯水層（砂礫・礫・玉石・転石等）に大口径水平井戸を築造するものであります。削進方法に水平ボーリング式を採用し、独自の特殊切削ビットにより、礫地盤や玉石地盤にも適用可能となりました。

施工手順

1 先導管据付



2 大口径水平削進 ケーシング+ケーシングロッド



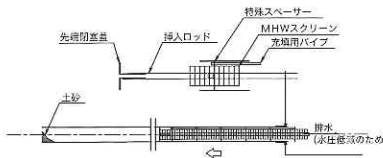
3 削進完了



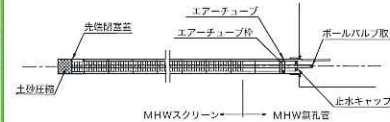
4 ケーシングロッド引抜撤去



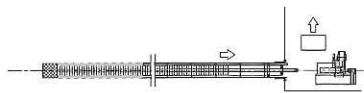
5 管内清掃及び MHWスクリーン挿入工



6 MHWスクリーン挿入完了、 先端閉塞工



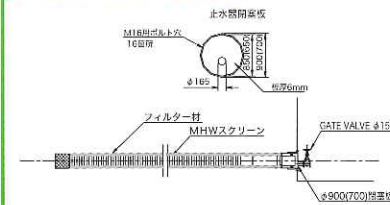
7 ケーシング撤去、 フィルター材充填



8 ケーシング撤去完了 (一部残置)

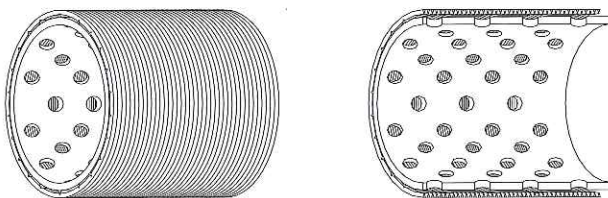


9 完了 (坑口仮止水)



- 削進は大口径水平ボーリング式 (二重ケーシング方式) により、ケーシングロッド (内管) 先端の切削ビットで削進しながらケーシング (外管) を圧入します。
- 排土はケーシングロッドのスパイラルにより行います。
- ケーシングの圧入完了後、ケーシングロッドを引き抜き、ケーシング内にMHWスクリーンを挿入後、フィルター材を充填しながら、大口径水平井戸を築造します。

MHWスクリーン



- MHWスクリーンは、Vスロット形巻線スクリーンとFRPM管を組合せ、大量取水に適した開口率と強度を併せ持つ優れた集水管です。
- 呼び径200と400があります。



マルチ水平ウェル研究会

● 事務局

株式会社松村組 土木事業本部内

〒530-8588 大阪市北区天満1-3-21

TEL:06-6354-8820 FAX:06-6354-1875

URL <http://www.mhw.jp/>

● お問い合わせ